



文教民生委員会の様子

をめぐりに考えている。

**質** 学校給食費物価高騰対策支援事業の概要は。  
**答** 食料費上昇分を前年度と同様の6%と見込み、小学生は1食16円、中学生は1食19円を支援しようとするもので、児童生徒約2600人を対象としている。

(藤田拓翔)

### 産業建設委員会・分科会

**質** 能代市浄化槽整備事業に関して、当初見込んだ設置基数よりも大幅に減少した要因は。

**答** 明確に断定できないが、現状に満足していたり、高齢者世帯の増加などにより、設置に踏み切れない世帯が増えているのではないかと考えている。

**質** 能代市工業用水道事業に関して、必要な水量は確保できているのか。

**答** 3年度に実施した簡易揚水試験の結果から、必要な水量は確保できるものと考えているが、5年度の水源地さく井工事の際に、揚水量を再度確認したいと考えている。

**質** 下水道の整備率の見込みは。

**答** 能代市公共下水道事業の全体計画に基づく5年度末時点での整備面積は966.3ヘクタールを予定しており、整備率は約55%を見込んでいる。

**質** 物価高、資材高騰による指定「3」袋の価格変更の考えはあるか。

**答** 原油価格の高騰等により、ゴミ袋1枚当たりの作成費用が令和4年度当初予算と比較し、約2倍となるものと見込まれる状況にあるものの、市民の負担にもつながることから現段階では考えていない。

**質** 農業経営収入保険加入促進事業の概要は。

**答** 収入保険に加入する全農家を対象に、掛け捨て保険料の4分の1を補助

しようとするもので、各農家へ秋田県農業共済組合を通じて支払おうとするものである。

**質** J-クレジット推進事業費に関して、登録後の収入見込みは。

**答** 現段階では、200ヘクタールの市有林での事業を予定しており、1ヘクタール当たりの二酸化炭素吸収量を4トンと見込んでいる。1トン当たり1万円と想定しているため、単年で800万円の収入を見込んでいる。

**質** 民間事業者が撤退を決めているバス路線の今後の対応は。

**答** 大柄・刈橋線については現在運行している路線を統合し、常盤地区を網羅するような形で予約制乗り合いタクシーでの運行、母体線についても同様に予約制乗り合いタクシーの運行とし、市内線については、市で車両を購入し、巡回型での運行を考えている。いずれも市内のタクシー事業者へ運行を依頼する方向で検討している。

**質** 市街地A-オンデマンド交通の試験運行の停留所はどの程度設置する予定か。

**答** おおむねはまなす号の運行エリアで100か所程度の設置を考えている。

**質** 天空の不夜城推進費に関し、4年度当初予算比で増額計上とした理由は。

**答** 昨年の雨天運行等による灯籠の損傷箇所の修繕及び愛季の灯籠をLEDに改修するために増額しようとするものである。

(今野孝嶺)

### 議会改革調査特別委員会

1月23日に開催された委員会では、選前の同委員会における協議結果等を確認した。

改選前委員会から要望された、これまでの委員会の協議内容を踏まえ、改選後も調査することについて

**協議結果** 内容を引き継ぎ、調査する。

タブレット端末の活用について

**意見** 改選前委員会の資料の再配付について、各委員閲覧後、必要なもののみ配付されればよい。

**意見** 最低限必要な資料は改めて全委員に配布し、それ以外は、改選後に議員となった委員に対し必要な資料を配付すればよい。

**意見** 協議すべき内容は、おおむね見えているため、導入に向けてできるだけ早く進めるべき。

**意見** 導入に当たり、諸課題が残っていると思われることから、性急に進めない方がよい。

**意見** タブレット端末の導入は必要だが、資料を見なければ意見を述べられない。

**協議結果** 必須と思われる資料は、改めて全委員に配付し、それ以外は、必要に応じて個別に対応することとした。また、次回、改選前委員会が出された諸課題について、これまでの協議内容等を確認し、新たな課題があれば持ち寄ることとした。